

平成23年度年間授業計画(第4学年理科)

月	学習内容(単元)	年間学習目標
4	・春と生き物	【自然事象への関心・意欲・態度】 自然事象に興味・関心をもって追究し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に生かそうとする。 【科学的な考え方】 自然事象を比較しながら問題を見だし、差異点や共通点をとらえ、問題を解決する。 【観察・実験の技能・表現】 簡単な器具や材料を見つけたり、使ったり、作ったりして観察・実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく表現する。 【自然事象についての知識・理解】 動物の活動や成長の仕方は環境条件と関係があることや、空気、水、電気などにはきまつた性質やはたらきがあること、月や星の位置や水のすがたは変化していることなどを理解している。
5	・天気による気温の変化	
6	・体のつくりと動き	
7	・電気のはたらき	
8	・夏と生き物	
9	・夏の星	
10	・月と星	
11	・とじこめた空気と水	
12	・秋と生き物	
1	・もののあたたまり方	
2	・冬と生き物	
3	・生き物の1年	
4	・冬の星	
5	・ものの温度と体積	
6	・水のすがた	
7	・水のゆくえ	
年間授業時数		105
授業の工夫	○ 実験や観察を大切にし、できるだけ一人一人が個別にできるようにする。 ○ 学習したことを生かせるようにものづくりを取り入れる。	
評価について	○ 単元ごとの評価テストだけでなく、観察・実験の計画や予想、結果などを記したワークシートの記録を大切にする。 ○ 観察・実験では、条件整理をきちんとしているかを見る。また、意欲的に取り組んでいるかを見る。	
学習方法(家庭学習)など	○ 夏休み前に自由研究の事前指導を行い、夏休み中に継続して取り組んでいく。 授業の中でも、ものづくりを大切に、家庭にある牛乳パックやペットボトルなどの材料を使って、工夫してものづくりに取り組んでいく。	